

第5期多摩区区民会議

第1回「多摩区の魅力いきいき部会」 次第

日時：平成26年12月5日（金）18時～20時

場所：多摩区役所10階1002会議室

1. 開会のあいさつ

2. 議題

(1) 専門部会の設置について

(2) 専門部会における取組テーマについて

(3) 審議課題の検討方法について

3. その他

<配布資料>

資料1：第5期多摩区区民会議委員名簿

資料2：「多摩区の魅力いきいき部会」の進め方について

資料3：これまでの意見整理の概要

資料4：全体スケジュール

第5期 多摩区区民会議委員名簿

平成26年12月5日現在

任期:平成26年7月1日～平成28年6月30日 (敬称略・50音順)

◎委員長 ○副委員長 ☆部会長 ★副部会長

NO	氏名	部会	推薦団体 及び 活動団体
1	アベ シュウジ ○安陪 修司	多摩区の魅力 いきいき部会	多摩区商店街連合会
2	アライ セイチ 荒井 精一	多摩区の魅力 いきいき部会	市民公募
3	イシバシ ヨシアキ ◎石橋 吉章	人・まち・わづくり部会	区長推薦
4	イワノ マサユキ 岩野 正行	多摩区の魅力 いきいき部会	多摩区観光協会
5	オガワ タケン 小川 剛	人・まち・わづくり部会	多摩区町会連合会
6	コクボ ヒサミツ 国保 久光	★人・まち・わづくり部会	川崎市医師会多摩区医師会
7	コヅカ テツコ 小塚 千津子	☆人・まち・わづくり部会	多摩区こども総合支援連携会議
8	コンドウ キョウ 近藤 清	人・まち・わづくり部会	多摩区自主防災組織連絡協議会
9	スギシタ ロクロー 杉下 禄郎	☆多摩区の魅力 いきいき部会	市民公募
10	タカハシ ケンイチ 高橋 謙一	人・まち・わづくり部会	多摩区・3大学連携協議会
11	タザワ スケノブ 田澤 祐信	多摩区の魅力 いきいき部会	多摩防犯協会
12	ツジノ カツユキ 辻野 勝行	多摩区の魅力 いきいき部会	多摩区まちづくり協議会
13	トダカ ジンコ ○戸高 仁子	人・まち・わづくり部会	かわさきかえるプロジェクト
14	ハイジマ ユミ 配島 裕美	人・まち・わづくり部会	多摩区地域教育会議
15	ハラダ ヒロシ 原田 弘	人・まち・わづくり部会	多摩交通安全協会
16	フジワラ ツカサ 藤原 司	多摩区の魅力 いきいき部会	川崎市多摩区社会福祉協議会
17	ホソノ タカミ 細埜 隆己	多摩区の魅力 いきいき部会	登戸土地区画整理事業まちづくり推進協議会
18	ヤノ ヒサキ 矢野 久喜	★多摩区の魅力 いきいき部会	市民公募
19	ヤマシタ ヒロコ 山下 宏子	多摩区の魅力 いきいき部会	市民公募
20	ヨコ エイコ 余湖 英子	多摩区の魅力 いきいき部会	多摩区文化協会

多摩区の魅力いきいき部会(11名)、人・まち・わづくり部会(9名)

【参与】

市議会議員

井口 真美 河野 ゆかり 斉藤 隆司 菅原 進 露木 明美

橋本 勝 廣田 健一 三宅 隆介 吉沢 章子

県議会議員

青山 圭一 土井 りゅうすけ

「多摩区の魅力いきいき部会」の進め方について

平成 26 年 12 月 5 日（金）

1. 専門部会の設置について（確認）

（1）多摩区の魅力いきいき部会の設置

- ・第2回区民会議全体会において、第5期多摩区区民会議専門部会として「多摩区の魅力いきいき部会」を設置し、調査審議を進めることになりました。
- ・当専門部会の構成員は、別紙（資料2）のとおりです。

（2）正副部会長の選出

- ・第2回区民会議全体会と併せて行った部会打ち合わせにて、正副部会長が決まりました。

部会長 ：杉下 祿郎委員

副部会長 ：矢野 久喜委員

2. 専門部会における取組テーマについて（前回の続き）

<前回の続き>

- ・部会名称を補足し、各部会の審議課題の方向性を示すものとして、取組テーマを設定することが考えられます。

※取組テーマを検討するためには、資料3を参照

部会名称	取組テーマ（たたき台）
多摩区の魅力いきいき部会	区の魅力・まちの活性化

3. 審議課題の検討方法について

- これまでの区民会議ミーティングでは、過去の区民会議（第1期～4期）において審議課題を決めるまでに時間を要していたことが課題として出されました。また、審議課題の検討の中で、議論が拡散してしまうということも課題として認識されています。これら課題を解消するために、次のような方法で検討することが考えられます。
- また、以下の提案では、専門部会での審議に先立って、委員が「企画提案書」を作成することとしています。部会場で提案書の各項目について意見交換しながら、審議課題の検討を進めていくことも考えられます。

<委員による審議課題企画提案書の作成について>

- 委員が思いつく範囲で構わないので、課題、解決方法、解決するために関わる団体を記した審議課題企画提案書を作成し、これを基にして専門部会で検討します。
- 区民会議委員のみなさんに、次のような企画提案シートを作成してもらいます。

- 背景となる多摩区の現状と課題
- 考えられる取組
- 取組内容を検討するために必要な調査
- 一緒に取組ことが考えられる市民活動団体
- 審議にあたって課題だということ
- など

※次ページに企画提案書フォーマット。

※審議課題企画提案書の作成は、委員1名でも複数名でも構いません。

審議課題企画提案書（案）

提案者氏名 _____

①企画名称		
②背景となる多摩区の現状と課題		
③考えられる取組 ※②を解決するためにどのような取組が必要と考えるか。		
④取組内容を検討するために必要な調査 ※③の内容を検討するために必要な調査（モデル事業のようなものも含む）		
⑤一緒に取組むことが考えられる市民活動団体（複数可）	団体名	
	理由	
⑥審議するために課題だと思うこと		

これまでの意見整理の概要(多摩区の魅力いきいき部会)

地域課題アンケート等で出された意見

出された意見	審議課題になりそうなもの(例)	分野
・子育て支援・育児や教育など若者が結婚し子供を産み育て定住志向を育む環境づくり・まちづくり。	若い世代が住み続けられるまちづくりについて	若い世代の定住促進
・地域交流や地域振興の支援。多摩区の魅力発掘、失われた価値の再生・再評価、活動団体のネットワーク化等を通じての新しい緑社会の構築。	地域の連携、市民活動団体のネットワーク	地域の活性化
・多摩区内3大学が地域社会に対して、どのような形で関わり、様々な分野において多摩区の活性化、発展に寄与できるかを考え、文教都市としてふさわしい地域社会づくりについて検討していく。		
・生田緑地を多摩区観光の拠点として、周辺地域に集客し街中に活力を持たせる。安心安全な街づくりの組織づくりをする。		
・多摩区の将来像は、自然と観光、大学のまちがイメージとして相応しい。	地域資源を活用した地域の活性化の方法について	
・多摩区には観光スポット生田緑地があるが、地元の人々があまり利用していない。日本民家園の古民家の数25棟が日本一である事はあまり知られていない。もっと生田緑地の素晴らしさを内外に伝えてほしい。		
・登戸土地区画整理事業もまだ50%しか進んでいない。道路が先行し、区画整理地区内にはまだ公園がない。近くの保育所でも遠くまで外遊びに行かなくてはならず、事業用地で遊んでいけば「ここは遊び場ではありません」の看板が立つ。	子どもの遊び場づくり	
・多摩区には85年前から唄い継がれている多摩川音頭(北原白秋作詞)がある。土地の名産品や名所・旧跡が盛り込まれて村の暮らしぶりや風情が伝わってくる唄である。今は唄える人、踊る人の数も激減したが、大切に残したい伝統芸能である。多摩川音頭のほか数ある多摩区の文化財・文化資源・伝統芸能の保存・継承について課題としたい。	多摩区の歴史・文化の継承の方法について	
・商店、商業者から感じるのは、会話する人が減り、一言も話さない人がどんどん増えている。流通・行政関係からはクレーマーが増え対応は膨大な労力を使う。		地域コミュニティ
・少子高齢化に関して地域での取り組みがいろいろとなされているが、普段元気に過ごしている中高年層や、青年層・新住民がっているのかが、見えない。日常から顔の見える関係づくりが大切と考える。もっと「見える化」と「つながり」を多摩区の状況にあった方法で身近に広げる方法を検討したい。	地域のつながりに関わる取組について	
・コミュニティに限らず、福祉の面でもリンクできるような、地域にあった身近な「見える化」と「つながり」について検討したい。		
・地域内で活躍する各種団体と市民、行政とを結びつける方法を研究し活躍をする団体、支援を受ける人、行政の連絡窓口づくり		
・市民から情報・意見をもらう、「市民の目」サイトの構築。Twitter、Facebook等のSNSで市民が自由に投稿できる仕組みをもっている自治体がある。スマホ、デジカメ/PCを使って市民からの情報、意見を画像で受け取る。受け取る情報、意見は制限しないが、市民の意見、災害時の状況通知が想定される。	市民と行政の協働の仕組みづくり	
・花壇・植栽の整備・管理を市民に委託する。駅前・その近辺がその街の印象、景観を決める。多摩区であれば登戸/向ヶ丘遊園駅が街の顔だろうが、向ヶ丘遊園駅南口近辺の風景は褒められたものではない。試みとして、向ヶ丘遊園駅南口から稲生橋までの間の花壇・植栽の整備・管理を市民にボランティアとしてお願いする。品川区では公共の場所の管理を一定の費用を出して市民に委託している例がある。	区内を花や緑で飾る	景観まちづくり
・路上へのゴミのポイ捨てが気になる。自販機周辺やコンビニから少し離れた路上に捨てられたゴミを見る。	ゴミのポイ捨て禁止の推進	マナー・モラルの向上
・多摩区を交通事故の少ない(市で一番の)町にしたい。マナーの悪さ、法規無視、自転車事故を減らしたい。	自転車のマナー・モラルの向上	
・自転車、バイク事故の減少に向けた取組や、ルールを守ってもらうための取組を行いたい。多摩区を自転車事故がない区にしたい。		
・自然保護については、多摩区だけの問題では無いが、住宅開発等で自然に失われていく自然保全をどう守ればよいのか検討を加えるべきと考える。	失われていく緑を守る方法について	自然の保全
・さつま芋による再生可能エネルギー発電を官産民の協働で取り組むことを提案します。	官産民の協働で取り組む環境負荷の少ない再生可能エネルギーの活用	新エネルギー

第2回区民会議ミーティングで出された意見による再整理

分野	審議課題になりそうなもの(例)
○区の魅力の再発見と活用	・生田緑地(古民家)、地域の伝統文化等の地域の魅力の再発掘 ・地域の活性化につながる仕掛けづくり
○景観・まちの活性化	・花壇の管理・運営のための担い手づくり ・住民、商店街、地元企業、行政が協働で地域の活性化 ・将来のまちづくりのイメージを考え共有
○まちなかのマナー・モラル向上	・路上へのゴミのポイ捨てマナー・モラルの向上 ・交通マナーの向上
○環境	・区内に残る緑を守るための方法を検討する。 ・新エネルギーの活用

区の魅力・まちの活性化
 ・若緑地、生田緑地、全世代の活用
 ・伝統文化資源の発掘・活用
 など

第5期多摩区区民会議スケジュール（平成26年度）

		8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全体会 (3回開催)			第1回(9/3終了) ・正副委員長選出 など		第2回(11/19終了) ・専門部会設置 ・部会メンバー決定 など				第3回 ・次年度の取組計画の確認 ・平成26年度取りまとめ など
区民会議委員 ミーティング (3～4回開催)		第1回(8/6終了) 第2回(9/18終了) ○自己紹介 ○区民会議の進め方について →全体スケジュール →部会の進め方 など ○区の課題の検討 →委員が普段感じている地域課題や区が把握している地域課題を踏まえて、審議課題になりそうなものを検討する →地域課題について意見の整理を行い、審議テーマの絞り込みに向けた意見交換を行う。		第3回(10/15終了) ○審議テーマの絞り込み ○専門部会の設置(案)の検討 ○部会メンバーの検討 など		○勉強会等で活用することも考えられる。(1回程度) (例：総合計画勉強会等)			
企画部会 (2～3回開催)								第1回	
専門部会 (各部会3回程度開催)	多摩区の魅力 いきいき部会					第1回(本日) 第1回 ○地域課題の共有 ○審議課題について意見交換、提案 など		第2回 ○第1回の部会での検討を踏まえた審議課題の重点化 ○審議課題の決定 など	第3回 ○地域課題の解決方法の検討(決定した審議課題に対する取組手法やスケジュール等の計画作成) ○平成26年度の活動内容の取りまとめ など
	人・まち・わづくり 部会					第1回(12/17)			
区民会議ニュース (2回発行)						発行			発行